



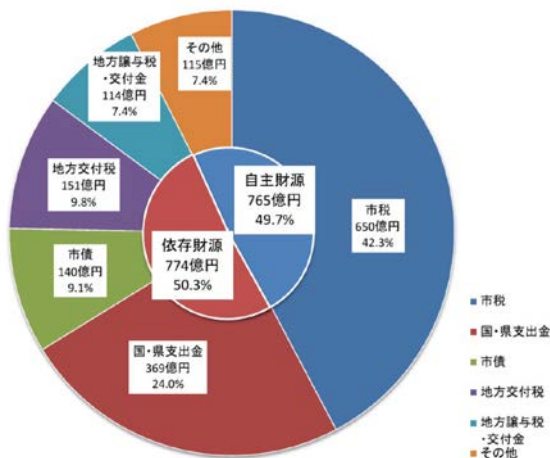
# 高松市議会 News 第 39 号

## 香川洋二（獣医師）

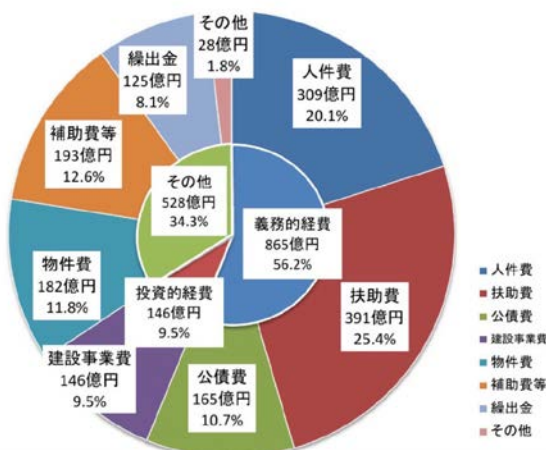
### ★ 2019年度一般会計予算 骨格予算で1539億円

2019年度高松市一般会計予算は総額1,539億円。予算は選挙年のため骨格予算。歳出予算では扶助費（扶助費⇒住民福祉に使われる費用）の伸びが毎年増大。放課後児童クラブ、また、高松型地域共生構築事業にも力を注いでいる。

平成31年度当初予算 一般会計歳入予算  
(総額:1,539億円)の内訳



平成31年度当初予算 一般会計歳出予算  
(総額:1,539億円)の内訳【性質別】



### ★ さぬき動物愛護センター開所

3月10日高松市と香川県共同で建設中の「さぬき動物愛護センター（東植田町）」が完成。収容数は犬60匹猫30匹。保健所で保護された犬や猫の譲渡により、さっ処分ゼロを目指す。譲渡時には健康診断等を同センター獣医師が行う。平成29年度本市で保護された犬は419匹、さっ処分犬は222匹。猫は471匹、さっ処分猫は307匹。問題解決のためには終生飼育等の啓蒙活動が大切。さっ処分ワーストワンの汚名返上を目指す。

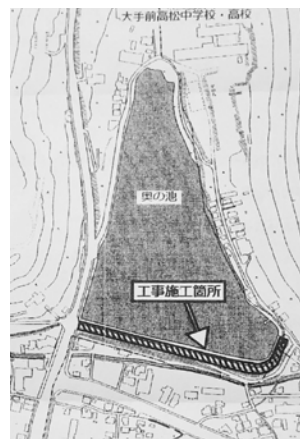


愛称「しっぽの森」正面



画像提供 加藤昭彦氏

### ★ 奥の池耐震化工事始まる



香川県広域水道企業団高松事務所により、高松市西春日町他1町にまたがる奥の池堰堤耐震化補強工事が始まった。補強は南側堰堤部分。工事期間は本年2月14日から11月29日迄。

## ★ 高松市立栗林小学校落成

高松市立栗林小学校落成式が3月1日午後2時から同校体育館で開かれた。同小学校は2016年2月12日起工。本館は2018年3学期から使用している。運動場の芝生整備、放課後児童クラブ棟の完成は本年3月1日。総工費66億円余。栗林小学校PTA会長時代からの夢がかなった。現在児童数は1,190名で県下一のマンモス校。



左建物は放課後児童クラブ建物 パノラマ撮影



旧校舎最後の運動会

## ★ 市民講座「看取り新時代」開催



本年度3回目の市民講座「看取り新時代の幕開け」(FLAG 8階 多目的ホール)を2月9日開催。講師は小林孝暢医師(沖縄市和花クリニック)市民、行政、社会福祉団体などの出席者で満席。和花クリニックでの高齢者訪問診療の現状と看取りの現実。

「死は人生一つのプロセス」との持論で参加者から大きな賛同。平成30年度香川洋二主

催の市民講座は3回開催。第一回「地域包括ケアについて」(小林医師)第二回は「陽子線治療について」(菱川医師)第三回は「看取り新時代の幕開け」(小林医師)。1年間市民の皆さんのご協力ありがとうございました。

## ★ 2040年問題とは？

少子超高齢化時代で生き抜く社会について、2月7日「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」講演会が県総合社会福祉センターで開催。講師は牧原 出教授(東京大学先端科学技術研究センター)演題は「2040年の地方自治にむけて」。

2040年問題の時系列は下記の通り。

- ・2025年 東京人口減
- ・2033年 3戸に1戸が空き家
- ・2035年 未婚大国
- ・2039年 火葬場が不足
- ・2040年 自治体の半数以上が消滅
- ・2043年 高齢人口がピーク

社会における縦糸、横糸、AI等。最終はマンパワー。地元の危機意識の共有が大切。私は20年前の選挙出馬で栗林校区のスラム化問題を提起。ほとんど反応はなく、いまだ続く集合住宅建設。近未来の姿を今こそ考える大切な時期。

## 記事・編集：香川洋二

1945年	高松市・栗林公園動物園で産湯
1964年	高松第一高校卒業
1968年	山口大学農学部獣医学科卒業
1968年	米国フロリダ州タンパ市
1970年	プッシュガーデン勤務
1970年	(財)栗林公園動物園
1997年	獣医師 副園長 1997年退職
1999年	高松市議会議員初当選
2014年	高松市監査委員
2015年	5期目当選
2016年	高松市議会観光振興議員連盟会長
得意分野	教育・情報・環境・観光・文化芸術
資格	獣医師 学芸員
奉仕活動	どんぐりネットワーク・動物愛護かがわ等NPO団体役員。ボーイスカウト高松第9団育成会長他。 元栗林小・桜町中学校PTA会長 元香川県・高松市PTA連絡協議会会長

